

# とうやこ町囲碁連盟

会長 佐々木昌司さん 会員30人



とうやこ町囲碁連盟は、昭和30年に囲碁の愛好者が集い、虻田町囲碁連盟として発足し、合併後に現在の名称に変更。活動歴は、約60年にわたり、町内でも歴史ある団体の一つです。

囲碁は、「白と黒の石を互いに打ち合い、囲った陣地の大きいほうが勝ち」といったいたってシンプルなゲームです。同時に単純なルールだけに、そこには無限の戦術があり、複雑で奥深いからこそその楽しさがあります。佐々木会長は「陣取り合戦のゲームで、『自分の陣地をどのようにつけていくか』その攻防戦が魅力」と話します。

会員の一人も「難しいところが、逆におもしろい」と碁の楽しさを話します。

例会は、毎週日曜日13時から17時まで、地域交流センター多目的ホールで、会員同士が対局を行い腕を磨いています。

一方1月の新春町民囲碁大会を皮切りに、春季、観桜、夏季、さわやか、秋季の各大会を、2カ月に1度年6回開催し、会員の実力アップと交流を図っています。

現在同連盟では、会員の高齢化もあって、新入会員を募集。小中学校の児童生徒なども歓迎するそうです。

囲碁に多少でも興味関心がある方は、事務局の加藤真春さん（☎76-3681）まで連絡ください。

## 東奔西走

今年も思い思いに着飾った新成人79人が集って成人式が行われ、久しぶりに会う友人らと笑顔で近況を語り合う光景が、会場内のあちこちで見受けられました。

毎年成人式取材していますが、第2の成人ともいわれる還暦に近づいている身には、「こういう時代も自分にもあったなあ」とあらためて思いださせてくれますが、戻りたいとは思わなくなりました。

決して今の生活が充実しているわけではありませんが、年齢を重ねることも決して悪いことではないように思えてきたからです。（H.O）

### 人口と世帯の動き12月31日現在（先月比）

男	4,423人(△ 1)
女	5,085人(△12)
計	9,508人(△13)
世帯	5,059世帯(△ 2)

## 今月のワンショット



年始めの縁起もの「年明けうどん」を作る家族連れ一洞爺財田体験ハウス